

0005

第331号

光市医師会報

平成12年5月号

No. 331



ササユリ (広島県吉和村)

高橋建次氏 撮影

光市医師会

光市医師会定時総会

日時： 平成12年5月18日（木）
16：30から

第2～第4号議案の
会計監査結果報告
（承認事項）（監事）

場所： ホテル松原屋

- 1 開会の言葉 (松村)
- 2 会長挨拶 (前田)
- 3 議長挨拶 (富恵)
- 4 総会成立宣言 (")
- 5 議事録署名委員指名 (")
- 6 議題 (")

第5号議案

平成12年度事業計画（案）
（決議事項）（前田）

第6号議案

平成12年度収支予算（案）
（決議事項）（藤原）

第1号議案

平成11年度事業報告
（承認事項）（前田）

第7号議案

特別会計開設の件
（決議事項）（前田）

第2号議案

平成11年度会計報告
（承認事項）（藤原）

第8号議案

総会決議権限の委任の件
（決議事項）（前田）

付 基金会計報告
（承認事項）（藤原）

付 医師連盟供与金会計報告
（承認事項）（藤原）

7 閉会のことば (松村)

付 胃癌検診読影委員会会計報告
（承認事項）（藤原）

付 特別会計報告
（山口県医学会総会）
（承認事項）（藤原）

第3号議案

平成11年度納税貯蓄組合
会計報告
（承認事項）（河村）

第4号議案

平成11年度労働保険事務組合
会計報告
（承認事項）（藤原）



議事録

(松村副会長)

定刻になりましたので、只今より、平成12年度光市医師会定時総会を始めます。まず、前田会長より、ご挨拶をお願い致します。

(前田会長)

本日は、お忙しい中を多数ご出席して頂きありがとうございます。この4月より会長職を務めさせて頂いておりますが、力不足と不慣れから右往左往し、皆様にはご迷惑をおかけしております。任期中、精一杯務めさせて頂きまますので何卒宜しくお願い致します。ご承知のように、国は医療制度改革として、いろいろな医療費抑制策をとり、患者負担増、性急な規制緩和と市場の競争原理の導入を迫ってきています。それに対し、日医はいろいろな医政対策や、国民や我々に向けては、医の倫理の高揚、診療情報提供の推進、生涯教育の充実をかかげています。このような状況下であり、常に医療情報に関心を払い、分かりやすい情報を皆様にご提供せねばと考えております。終りに、本年は当医師会では、6月11日に第83回山口県医学会総会の引き受け開催と来年4月開所と決まった休日診療所の開所準備事業があります。いずれも、光市医師会で総力を上げて無事成功させねばなりません。皆様の絶大なるご支援とご協力をお願いして、ご挨拶に替えさせて頂きます。

(松村副会長)

続いて、議長の富恵先生、総会の進行を宜しくお願い致します。

(富恵議長)

今回、新しく議長になりましたので、なれておりませんので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。医師会員数63名のうち、本日の出席者数27名、委任状27名、合計54名で総会は成立すると認めます。始めに、議事録署名人として、平岡先生、田村(健)先生をお願い致します。それでは、まず第

1号議案をお願い致します。

(前田会長)

- 第1号議案、平成11年度事業報告。
- 1、光市医師会 会員総数63名
＜A会員32名、B会員31名＞
 - 2、理事会 定例理事会12回、
臨時理事会1回
 - 3、月例会 定例月例会12回
(総会、忘年会等含む)
 - 4、成人高齢者、妊産婦乳幼児、保健、
地域医療
 - 5、光市立病院検査部
 - 6、光市児童、生徒の心臓集団検診
(A方式)
 - 7、学校職員健康診断
(平成11年6月実施)
 - 8、医療廃棄物集配事業
 - 9、学術、研修会、その他の医師会
事業
 - 10、光市医師会報
 - 11、産業保険契約更新(継続)
 - 12、光市医師会労働保健事務組合
事業
 - 13、光市医師会納税組合事業
以上、承認を求めます。

(富恵議長)

今の第1号議案について、何か質問はありませんか?・・それでは、承認されますでしょうか?

(一同)

賛成。



(富恵議長)

続いて、第2号議案より4号議案まで、一括して審議をすることにしますので宜しく申し上げます。

(藤原理事)

- 第2号議案 平成11年度会計報告
- 第3号議案 平成11年度納税貯蓄組合収支報告
- 第4号議案 平成11年度労働保険事務組合会計報告

(富恵議長)

丸岩先生、監査報告をお願い致します。

(丸岩監事)

田村先生と、5月11日、12日にわたり、通帳、帳簿その他を、詳細に調査しました。その結果、よく整理されており、内容も問題ないと思われましたので、ご報告申し上げます。

(富恵議長)

続いて、第5号から8号議案を、お願いします。

(前田会長)

第5号議案 平成12年度事業計画案
各理事が、それぞれ読み上げます。

(山本理事)

1、生涯教育関係について

(吉村理事)

- 2、保険について
- 3、医療経営(税制・労務)について
- 4、納税貯蓄組合について

(光武理事)

- 5、労災・自賠償関係について
- 6、地域医療計画について
- 7、産業保険について

(河村理事)

- 8、学校保険について
- 9、介護保険について

(松村副会長)

10、成人・高齢者保険について

(梅田理事)

- 11、妊産婦・乳幼児保険について
- 12、会員福祉について

(兼清理事)

13、広報・医療情報システムについて

(藤原理事)

- 14、医事紛争関連について
- 15、会計について

(藤原理事)

第6号議案 平成12年度収支予算案読み上げ。

(前田会長)

第7号議案 特別会計開設の件
平成13年4月、休日診療所開設にあたり、医療器械購入助成金として200万円の特別会計の開設を求めます。これは、光市より強い要請があることと、歯科医師会が寄付をしたといういきさつから、避けては通れなくなりました。

第8号議案 総会決議制限の委任の件

(富恵議長)

それでは、第5から8号議案に関して、何か質問はないでしょうか。



(中村先生)

平成12年度事業計画の中の、光三師会の親睦会は、今年は医師会が引き受けではないのか。去年、薬剤師会が引き受けていたが。

(前田会長)

三師会は、2年ごとに引き受けが替わるので、薬剤師会でよい。しかし親睦会は2年に1度しかない予定です。

(竹中先生)

熊毛町の子宮癌検診についてお聞きしたい。資料を先に出すと、後で分からなくなることがある。

(梅田理事)

調べてお知らせします。

(富恵議長)

第5議案より8号議案まで承認いただけるでしょうか。

(会員一同)

拍手

(富恵議長)

おかげさまで、スムーズに終了しました。ありがとうございました。以上で、総会を終わります。

理事・役員の表彰

光市医師会総会が終了後、別室にて懇親会が開かれました。同会には、光市長が出席予定でしたが、光市議会が長引き、田中収入役が祝辞を代読されました。

また、長年にわたり、理事、役員としてご苦労された近藤先生、広田先生、赤崎先生に、感謝状と記念品が贈られました。

写真は、前会長の近藤龍一先生、前議長の広田通男先生です。赤崎信正先生は所用のため出席できませんでした。



会員エッセイ

思いもよらぬこと

日常の些細な出来事の中にも、科学者や専門家集団がよくよく検討して行ったことの中にも、誰もが予期しないとんでもない結果に至った後になって、何でこんなことがと呆然とさせられることがある。どうして誰れ一人として思い及ばなかったのだろう、何人もがあれほど考え抜いていたはずなのに、と。

東海村で作業員がウランの工程を手抜きして大事故になったと、今朝のニュースが報じていた。

値引券

個人商店やスーパーストアなどでお買物券をもらうことがある。割引券、値引券などとなっていることもある。表示売値から単純に値引したのではそのお客様にまた自分の店に足を運ばせる効果は少ない。それで、「次回のお買物にお使い下さい」となっていることが多い。自分の店で何度でも買物を繰り返させようという作戦だ。

意図的にその作戦にひっかかって「値引券」が200円分たまったので、2000円のケーキを買うことにした。値引きで売値が1800円、消費税を合わせて1890円と、私はざっと暗算してレジが打ち終わるのを待っていた。すると、店員は「1900円頂きます」と言う。「それでは計算が違うんじゃないか・・・」と私が言いかけるが早いか、「レジは計算を間違えませんが、消費税もきちんと計算するようになっているんです。コンピュータで」と店員は即座に答えた。

どの段階で「値引をする券」とするかの解釈の違いと私は知っていたが、「レジは計算を間違えませんが」という返事に、この人とは話してもだめだと感じて、言われるがままにお金を払って店を出た。ケーキが心持ち、十円玉一個分ほど縮まって見えた。

武田薬品診療所長

米 今 義 夫 先生



計算

何が発端だったが思い出せないが、以前務めていた病院でのこと。「コンピュータの計算に間違いはないわよ、絶対につ」と、看護婦の一人が言ったことに、「確かに普通なら、コンピュータは間違えないだろうが、命令する人がキーを押し間違えたらコンピュータは間違えたまま計算するだろうね。コンピュータじゃなくて、人間の方が間違えるんですよ、人間の方が。」と、私が答えたことから、コンピュータ議論が起こったことがある。

「だから、人間の方が間違えるって言うのに。新幹線だって安全だと思われているけど、ダイヤを組んだりコンピュータを操作するのは人間だからね・・・」

降水確率

「降水確率」という用語は間違いなく私の創作で、私が日本で最初の提唱者だ。

今日の午後、明日といった近い未来に、1ミリ以上の雨または雪の降る確からしさを「降水確率」として気象庁が発表している。現在は都道府県を三つくらいの地域に分けて詳細に確率を算出しているが、それが始められた当初は都道府県を単位としたもので、今から見れば不十分ながら、当時としては画期的なことだった。

昭和57年にこれが始まった当初は「確率予報」と放送されていた。これを聞いた私は、「確率予報、では意味をなしません。それでは何の確率かわからない。確率は晴れる確からしさでも雷が発生することでも、すべてに言えます。雨だけなら降雨確率でも良からうが、雨が雪なら降水確率がよい。予報という熟語も不要です」と、気象庁とNHKに提唱したのだ。

私の提唱から4日して、確率予報は降水確率に改められ、現在に至っている。私の署名と日付のある書簡がNHKと気象庁に残っているはずと思う。

アポロ1号

人類を史上初めてこの地球と地球外の天体の間を往復させた宇宙船はアポロ11号だが、NASAのアポロ計画は当然ながら1号から始まっていた。ただし、その1号は打ち上げ用ではなく、地上でのテストと宇宙飛行士の訓練とに使われていた。しかも、その居住空間に純酸素を満たして。密閉された宇宙船内は瞬時に猛火に包まれ3人の宇宙飛行士が焼死した。

原子力産業と宇宙開発には、その時代の最も信頼のおける技術が使われているので安全だと、誰もが信じて疑わなかったのに、この火災は世界中の人々を唖然とさせてしまった。通信機器のスイッチか、宇宙服の摩擦による静電気が火種と考えられている。

①人は酸素無くしては生きられない、②宇宙には酸素が無い、③宇宙船を酸素で満たせばよい。あれほどの超頭脳集団NASAの誰れ一人として、この三段論法の誤りに気付かなかつたのだ。それとも、聞く耳を持たなかつたのかもしれない。酸素濃度はどれくらいが適切かの検討すら無かつたのだ。

当時は東西冷戦のさ中で、宇宙開発で先んじることは即ち軍事的に優位に立つことを意味したので、この分野には秘密のベールに包まれた部分が米ソともに多かつた。それでもアメリカ側はかなり公開してアポロ宇宙船の船内が酸素で満たされるこ

とは周知だった。その情報が開かれた合衆国国民でさえ誰一人として火災の危険に気付かなかつたのだ。①②③のいずれにも誤りがある。

実は、アポロ宇宙船がまだ開発中の頃、船内が純酸素で満たされることをテレビが報じた時、その危険性がまだ中学生だった私の頭をよぎった。「電子機器がぎっしり詰まった宇宙船内が純酸素で満たされて、人が酸素だけの中で生活する——」アメリカ大使館や大統領に伝えることまではしなかつた。今なら、伝える手段があるものを。

単位

つい先日の新聞がこんな呆然とする事実を伝えていた。

アメリカが打ち上げた火星を周回する探査機が周回軌道に入る直前にコントロール不能に陥り、火星に墜落してしまった。その原因を調査したところ、なんと、その距離計を製造した複数のメーカーが、別々にマイルとキロメートルの異なる単位を使っていたことが判明したというのだ。

記事には無かつたがマイルには更に二種類あり、この場合は陸上とは違い、1852メートルを単位とするノーティカルマイルのことに違いない。

Y2K

この原稿を書いている10月現在のところ、目下の世界的な一大事はY2K、つまり西暦2000年問題だ。下二桁で表記された西暦の年号00年をコンピュータが2000年とは判断できず、誤動作したら大変なことになるが、しないかも知れないという問題だ。

Y2Kは1970年頃には気付いていた人もあるようだが、私も既に60年代前半に中学校の英語で日付の略記法を学んだ時に気付いていた。2000年は00と略記してもいいんだろうか。私が自分の手紙に00年と日付を書いたら、それを受け取る人は同時代の人だから何の疑いもなく20

00年と理解する。でも、今の自分たちが昔に書かれた古典を読むように、何百年かたって後世の人が私の手紙を読んだら、この手紙の主をいったい何世紀の人と考えるだろうか。コンピュータだったら・・

今のところ、今年の年末から年始にかけては飛行機に乗る予定がないので、今の私に関係が深いY2Kは銀行のコンピュータだ。先日、自分の口座がある銀行に尋ねたら、「Y2Kは決して起きません。お客様の口座が消滅したり、預金残高が無くなるようなことはありません」と、支店長は確信を持って返答した。

年末には数百万口座すべての残高をプリントアウトし、何千人かの行員が泊まり込むのだそうだ。決してY2Kは起きないと支店長が確言した銀行に。

日本医事新報No. 3946, 平成11年12月11日号より転載。

平成12年5月度定例理事会

日時：平成12年 5月10日(水)
午後7時30分より

場所：医師会事務局(光商工会館1F)

議題：1) 平成11年度事業報告及び
会計報告

- 2) 平成12年度事業計画及び
予算案
- 3) 平成12年度光市医師会総会
と議案の検討
- 4) その他

①第138回山口県医師会定例
代議員会報告

光医歯会ゴルフ報告

日時：平成12年5月21日(日)
場所：周南カントリークラブ

名前	out	in	gross	HD	net	順位
横山	50	45	95	7	88	4位
光武	51	49	100	10	90	7位
平田	47	58	105	16	89	5位
諏訪	53	47	100	10	90	6位
松村	47	50	97	15	82	優勝
及川	71	63	134	36	98	10位
森本	51	48	99	4	95	9位
前田	48	50	98	11	87	3位
兼清	42	49	91	8	83	2位
守田	50	49	99	6	93	8位

ニヤピン：森本・松村

ドラコン：松村・守田

ベスグロ：兼清

次回HD：松村 12 ※3月号の訂正
(優勝者はHD2割カットでした)

||||あとかき|||

光市医師会総会も無事終了し、議事録も完成しました。肅々と事業計画は予定通り進んでいるようです。今月号の写真は高橋建次先生にお借りしました。(文責 兼清)

発行所	光市医師会 TEL (0833) 72-2234
発行者	前田昇一
編集者	広報担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社